

広島・岡山・兵庫シニアクラブ 3 県合同会議を開く

JAM山陽（広島・岡山・兵庫）が一つの地方組織であるため、そこに結集するシニアクラブも1度「顔合わせ・力合わせ」をしてみたいと思っていた。

山陽の岩崎書記長の音頭と広島の前井事務局長の世話で昨年2月に、中間点である岡山の全労済会館で初めての会合を持つことが出来た。

各県のシニア三役クラスと現役の三役・書記局全員、中央本部から大山会長にも参加頂き、さらに大先輩のNTN北裏氏を含め総勢31名。

議題はまずは「顔合わせ」自己紹介のあと各県の活動報告・さらにメインの議題である「藤川しんいち」候補の必勝に向けた取組等の意見交換。

会議終了後の「懇親会」、特に現役のNTNの森委員長のお世話で有意義な初顔合わせが出来た次第である。

そこで今年は「力合わせ」が深まるように6月16日・1泊で四国香川県「レオマの森」で、中央本部から大野事務局長にもご出席頂き2回目の3県合同シニア会議を開催した。この開催に当たっても広島の前井事務局長が献身的に取り纏めをして下さった事に感謝。

会議の冒頭、大野事務局長から『他府県にまたがるこのような会議・交流はあまり他に見受けられない、是非「力合わせ」を今後も続けて頂きたい!』と激励のお言葉。

今回は現役役員が他の会議と重なり不参加となったが、シニアの実質的な事務を担当してくれている各県3名の女性書記局員が同席。

何かと「爺さん」の世話を頂いたことに謝・謝。総勢15名参加。

組織拡大の件では岡山が10人から5割アップの15人に、広島も38人から地道な会員増の活動が報告される。兵庫も現状250人から目標300人の拡大に向けた決意を表明。また、3県合同会議を今後も定期的で開催する事を確認した。

夕食はバイキングで舌鼓。そのアトの二次会?、15名全員参加で「力合わせ」の源になる懇親を十分に深める事が出来た。

翌日は有志で金比羅さんに、それぞれの体力に合わせた散策を楽しむ。そして金毘羅宮に向かって「広島カープと阪神タイガース」の優勝を祈願。御利益は如何に?。

